41

株式会社 ユニティ

あそんでまなぶ！シリーズ

国内外垣根を超えて活躍 教育水準向上に貢献

平成25年度 補助事業と具体的成果

■ 事業テーマ

知育・教育アプリケーションの多言語化とＯＳ対応事業

■ 事業概要

スマートフォン、タブレットパソコン用のｉＯＳとＡｎｄｒｏｉｄ対応、知育・教育アプリケーション「あそんでまなぶ！」シリーズを海外向けに多言語化し、ｗｉｎｄｏｗｓを含めた三つのＯＳに対応可能にする事業。補助金導入で同シリーズを10カ国の言語に対応。ほか４種のアプリも英語が実装された。また以前はＯＳごとに異なるプログラムでシステム開発していたため非効率だった。導入後、一つのプログラムで三つのＯＳに対応したアプリ開発ができ、開発スピードが向上。当時11アプリから50アプリ以上の開発を実現した。

10カ国語に対応したアプリ

課題	取組	成果
●各ＯＳに応じたシステム開発が非効率 ●多国語に未対応	●多言語化アプリの試作 ●一つのプログラムで三つのＯＳに対応させる	●開発スピードの向上 ●製品展開の強化 ●海外市場へ展開

業務内容

開発効率化と海外展開で製品力を強化

ユニティはウェブ系のソフトウェア開発を中心にウェブシステム開発やアプリケーション（応用ソフト）事業を核に事業展開している。そのうち子ども向けの教育・知育アプリゲームを開発した。３歳から９歳の子どもを対象としているため、サービス展開前から日本の少子高齢化の社会情勢を鑑み、海外展開を視野に入れていた。ものづくり補助金の導入で、海外のターゲットに合わせて同社の主力製品である「あそんでまなぶ！」シリーズを10カ国言語に対応した。また一つのプログラムで三つのＯＳに対応できるようになったため、開発スピードが向上し、製品ラインアップを充実させた。

ＩＣＴ教育推進で活躍の場広がる

最近では大手企業のプラットフォームにも参画し、活躍の場を広げている。また海外展開も進めている。ベトナムの通信会社とも連携し、インターネットテレビへの参入やスマートフォンに初期アプリとして導入予定など、サービス展開がなされている。また国内でも情報通信（ＩＣＴ）教育の活用として同社のアプリに注目が集まっている。日本ではＩＣＴ教育の一環として生徒一人につき１台タブレットパソコンを支給するギガスクール構想が立てられているが、ＩＣＴ教育に対応した教員の知識や教材が不足しているといった課題も多い。同社の知育アプリが教育機関の勉強の基盤作りとなり、教育水準向上に貢献している。

アプリ画面

強みとビジョン

遊びながら勉強への意欲高める

同社の強みはゲーム感覚で遊びながら子どもの勉強に対する意識を高める点にある。３歳から９歳までを対象としているため、教育機関で勉強をする前の基盤作りに役立っている。遊びながら意識せずに勉強に興味のない子どもにも勉強への意欲を高めることができ、脳にさまざまな刺激を与えることで将来の可能性を広げることも目的にしている。みんなで遊び、競いながら、それぞれの教育水準で学べる。補助金導入により、アプリの製品力も強化し、子ども向け知育アプリは50種類と豊富なのも強みの一つだ。

楽しみながら勉強意欲向上

教育現場でアプリ導入

同社の教育・知育アプリは日本の教育機関でも活用されている。一部の公立小学校でもアプリが導入され、授業の前のアイスブレイクや休み時間などで活用されている。また障害者支援学級にも同社のプレゼンテーションアプリ「スマイルノート」が導入された。同アプリはタブレットパソコンで簡単に操作できる。画像やテキストに音声を直接録音する機能や指で直接スライドに書き込める手書き機能があり、言葉で伝えることが難しい人でも表現しやすくなっている。一方で海外の企業とも連携してサービス展開するなど、国内外問わず引き合いを受けている。

プレゼンテーションアプリ

自社アプリで教育基盤作りに貢献

第５世代通信（５Ｇ）と新型コロナウイルス感染拡大による自粛により、ＩＣＴ教育はますます加速しています。その中で当社のアプリで子どもが勉強する上での基盤作りに役立てられたらと思っています。今後は子どもの教育水準向上に役立つアプリを100本開発と東南アジアでのサービス展開強化を目標にしています。

●社　名　株式会社 ユニティ
●代表者　代表取締役　山下 優之
●住　所　〒550-0011
大阪市西区阿波座1-4-4 野村不動産四ツ橋ビル2F
●ＴＥＬ　06-4391-8880　●ＦＡＸ　06-4391-8881
●資本金　15,000千円　●従業員　14名
<<< 代表取締役　山下 優之

http://www.uni-ty.com/

●主な取引先　大手通信会社、出版社、広告代理店、小学校、支援学校、ベトナム・インドネシア・中国などの海外企業
●主力製品　知育・教育アプリ
「あそんでまなぶ！シリーズ」、「あそんでまなぶ！for dキッズ」

短納期　企画力　海外対応　試作OK　連携力

REPORTER'S EYE

５G導入に向け、ＩＣＴ教育の整備が進む中、自宅で勉強する機会も増えていくだろう。遊びながら勉強する上で必要な基盤作りができる同社のアプリは、子どもが楽しんで勉強でき、モチベーション向上につながっている。また政府でギガスクール構想が進んでいるのに対して現場の教育機関ではデジタル教材の不足、助成金の予算の活用法など多くの課題が残されている。同社の取り組みはそうした教育現場の課題解消に期待されている。